

## ご採用例：素粒子実験用銀塩フィルムの放射線シールド（九州大学）

素粒子実験用の銀塩フィルムが自然放射線から被曝するのを防ぐ放射線シールド箱の材料として採用されました。

将来ばらして組み替えることを想定して、RASHIXは接着せず、倒壊防止のためアルミフレームで固定、蓋部分にはステンレスボードを設置し、その上にRASHIXを並べています。

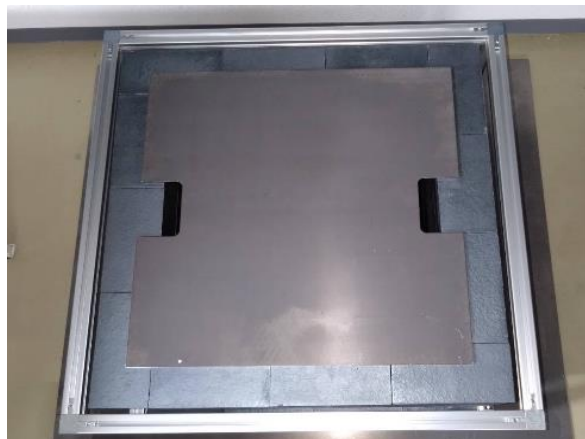


使用したRASHIX（185×90×45mm）

### 放射線シールド室



上から中を望んだ写真



ステンレス板で蓋をした写真

写真提供：九州大学

### 採用の決め手

- ▶無害（鉛ブロックは毒性があるため素手で触れません）
- ▶鉛ブロックより軽くて扱いやすい（重さは鉛の45%）
- ▶接着しなければ組み換えで再利用できる

※遮蔽厚の決定には、遮蔽計算が必要です